

会員各位

超音波検査の「パニック所見：緊急に対応すべき異常所見」：各論一部訂正について  
(お詫びと訂正)

2023年11月17日公示の超音波検査の「パニック所見：緊急に対応すべき異常所見」：各論につきまして、以下の通り文献を一部訂正させていただき、ここにお詫び申し上げます。

P14

■下肢静脈

(誤)

近位型血栓(中枢型血栓)

(正)

近位型血栓(**proximal type**)

浮遊型血栓深の説明

(誤)

血栓の中枢側を

(正)

血栓の**近位側**を

P18

■胆道

発熱を伴う肝外胆管拡張

動画：腹24の説明

(誤)

肝外胆管の計測は、前壁高エコーの立ち上がりから後壁高エコーの立ち上がりまでを計測し、小数点以下四捨五入して8 mm 以上(胆嚢切除後は11 mm 以上)を拡張<sup>2)</sup>とする。

(正)

肝外胆管の計測は、前壁高エコーの立ち上がりから後壁高エコーの立ち上がりまでを計測し、小数点以下四捨五入して8 mm 以上(胆嚢切除後は11 mm 以上)を拡張<sup>1)</sup>とする。

肝内胆管拡張

動画：腹25の説明

(誤)

肝内胆管は、左葉は門脈臍部右縁 (U point) より上流、右葉は門脈前区域枝分岐点の左縁 (P point) より上流を計測し<sup>3)</sup>、小数点以下を四捨五入して 4 mm 以上 (胆嚢切除後は 6 mm 以上) を拡張とする<sup>2)</sup>。

(正)

肝内胆管は、左葉は門脈臍部右縁 (U point) より上流、右葉は門脈前区域枝分岐点の左縁 (P point) より上流を計測し<sup>2)</sup>、小数点以下を四捨五入して 4 mm 以上 (胆嚢切除後は 6 mm 以上) を拡張とする<sup>1)</sup>。

P19

液体貯留を伴う胆嚢腫大

動画：腹 28 の説明

(誤)

胆嚢腫大は最大短径 36 mm 以上<sup>2)</sup> を目安とする。

(正)

胆嚢腫大は最大短径 36 mm 以上<sup>1)</sup> を目安とする。

P21

(誤)

#### 参考文献

- 腹部
- 1) 急性胆管炎・胆嚢炎診療ガイドライン改定出版委員会. 急性胆管炎・胆嚢炎診療ガイドライン 2018 (第3版). 東京:医学図書出版; 2018. p18.
  - 2) 日本超音波医学会. 腹部超音波検診判定マニュアル改訂版 (2021年).
  - 3) 日本肝胆膵外科学会編. 臨床・病理 胆道癌取扱い規約第7版. 東京: 金原出版; 2021. p17.
- 血管
- 1) 日本超音波医学会. 超音波による大動脈・末梢動脈病変の標準的評価法. 2014; 41:405-14.  
[http://www.jsom.or.jp/committee/diagnostic/pdf/doumyoaku\\_hyouka\\_41-3.pdf](http://www.jsom.or.jp/committee/diagnostic/pdf/doumyoaku_hyouka_41-3.pdf) (accessed 7 June 2022)
  - 2) 日本超音波医学会. 超音波による大動脈病変の標準的評価法 2020.  
<http://www.jsom.or.jp/committee/diagnostic/pdf/aorticlesion2020.pdf> (accessed 7 June 2022)
  - 3) 日本超音波医学会. 超音波による深部静脈血栓症・下肢静脈瘤の標準的評価法 (2020年訂正版).  
<http://www.jsom.or.jp/committee/diagnostic/pdf/20200515.pdf> (accessed 7 June 2022)
  - 4) 日本超音波医学会. 超音波による頸動脈病変の標準的評価法 2017.  
[http://www.jsom.or.jp/committee/diagnostic/pdf/jsom0515\\_guideline.pdf](http://www.jsom.or.jp/committee/diagnostic/pdf/jsom0515_guideline.pdf) (accessed 7 June 2022)
  - 5) 日本循環器学会/ 日本心臓血管外科学会/ 日本胸部外科学会/ 日本血管外科学会合同ガイドライン. 循環器病ガイドラインシリーズ 2020年版: 大動脈瘤・大動脈解離診療ガイドライン (2020年改訂版). [https://www.j-circ.or.jp/cms/wp-content/uploads/2020/07/JCS2020\\_Ogino.pdf](https://www.j-circ.or.jp/cms/wp-content/uploads/2020/07/JCS2020_Ogino.pdf) (accessed 7 June 2022)
  - 6) 高橋直子, 布川雅雄, 今村健太郎, ほか: 腹部内臓動脈瘤の治療検討. 日血外会誌, 2010;19: 487-493.
  - 7) 高橋英雄, 小林裕之, 田村 亮, ほか: 当院における腹部内臓動脈瘤破裂9例の検討. 日臨外会誌,

2009; 70: 2303-2308.

- 8) 鹿島康薫, 鈴木一郎, 石川堯夫, ほか: 下大静脈腫瘍塞栓を伴う腎細胞癌の外科治療. 日臨外会誌, 1998; 59: 636-641.
- 9) 都築俊治, 飯田修平, 笠島 学, ほか: 門脈, 肝静脈, 下大静脈, 右房に腫瘍血栓を有する肝癌に対する手術—成績と問題点—. 肝臓, 1988; 29: 1222-1232.

(正)

### 参考文献

- 1) 日本超音波医学会. 腹部超音波検診判定マニュアル改訂版 (2021 年).  
[https://www.jsjcs.or.jp/files/uploads/manual2021\\_movie.pdf](https://www.jsjcs.or.jp/files/uploads/manual2021_movie.pdf) (accessed 27 March 2026)
- 2) 日本肝胆膵外科学会編. 臨床・病理 胆道癌取扱い規約第7版. 東京: 金原出版; 2021. p17.
  - ・ 日本超音波医学会. 超音波による大動脈・末梢動脈病変の標準的評価法. 2014; 41:405-14.  
[https://www.jsjsum.or.jp/uploads\\_files/guideline/shindankijun/doumyoaku\\_hyouka\\_41-3.pdf](https://www.jsjsum.or.jp/uploads_files/guideline/shindankijun/doumyoaku_hyouka_41-3.pdf) (accessed 27 March 2026)
  - ・ 日本超音波医学会. 超音波による大動脈病変の標準的評価法 2020.  
[https://www.jsjsum.or.jp/uploads\\_files/guideline/shindankijun/aorticlesion2020.pdf](https://www.jsjsum.or.jp/uploads_files/guideline/shindankijun/aorticlesion2020.pdf) (accessed 27 March 2026)
  - ・ 日本超音波医学会. 超音波による深部静脈血栓症・下肢静脈瘤の標準的評価法 (2020 年訂正版).  
[https://www.jsjsum.or.jp/uploads\\_files/guideline/shindankijun/20200515.pdf](https://www.jsjsum.or.jp/uploads_files/guideline/shindankijun/20200515.pdf) (accessed 27 March 2026)
  - ・ 日本超音波医学会. 超音波による頸動脈病変の標準的評価法 2017.  
[https://www.jsjsum.or.jp/uploads\\_files/guideline/shindankijun/jsjsum0515\\_guideline.pdf](https://www.jsjsum.or.jp/uploads_files/guideline/shindankijun/jsjsum0515_guideline.pdf) (accessed 27 March 2026)
  - ・ 日本循環器学会/ 日本心臓血管外科学会/ 日本胸部外科学会/ 日本血管外科学会合同ガイドライン. 循環器病ガイドラインシリーズ 2020 年版: 大動脈瘤・大動脈解離診療ガイドライン (2020 年改訂版).  
[https://www.j-circ.or.jp/cms/wp-content/uploads/2020/07/JCS2020\\_Ogino.pdf](https://www.j-circ.or.jp/cms/wp-content/uploads/2020/07/JCS2020_Ogino.pdf) (accessed 27 March 2026)
  - ・ 高橋直子, 布川雅雄, 今村健太郎, ほか. 腹部内臓動脈瘤の治療検討. 日血外会誌. 2010;19: 487-93.
  - ・ 高橋英雄, 小林裕之, 田村 亮, ほか. 当院における腹部内臓動脈瘤破裂9例の検討. 日臨外会誌. 2009; 70: 2303-8.
  - ・ 鹿島康薫, 鈴木一郎, 石川堯夫, ほか. 下大静脈腫瘍塞栓を伴う腎細胞癌の外科治療. 日臨外会誌. 1998; 59: 636-41.
  - ・ 都築俊治, 飯田修平, 笠島 学, ほか. 門脈, 肝静脈, 下大静脈, 右房に腫瘍血栓を有する肝癌に対する手術—成績と問題点—. 肝臓. 1988; 29: 1222-32.

日本超音波医学会

用語・診断基準委員会

委員長 濱口 浩敏

超音波検査時の「直ちに報告すべき異常値/ 異常所見」検討小委員会

委員長 松尾 汎